契情實豹孩卷

七

へ13
2620
7

西鶴置土産

門へ13
號2620
巻7

小汀文庫

英情貫弱之義　第七

太平の人まと貫弱の徳を称せ。後世の言ふ
所を帝に扮せれといつる英雄をもひてよる。
昼い幼貫小肇とをもつて南国の花を辞を
すれ秋い西方廣を席とつどして和文の月ふ
秋をとかふけられ世の設をもきく給いざ
とうやいづれをいかの給わるも是なるも。
皆有頂天なあそ人のそを世のおいてを
うらぶぶむ志をいに奏れ出るものでし。古今
変双の名和くいぶ九帝太平新友六条の
女色桜び月くい多い為て堀川の中ふる
三筋所へのお通ひ事とそ名和事と言ふ
大さいはらくさせれそ工よ狩く郷小徳と安せ。

[illegible]方八合五勺[illegible]とちうどに[illegible]とをとりてつゐ井の[illegible]
[illegible]庵の[illegible]庵と上[illegible]ぞ[illegible]稗と[illegible]ていると[illegible]
[illegible]右[illegible]とぞ[illegible]六人も同[illegible]の名[illegible]の[illegible]
[illegible]とかざる[illegible]庵房の[illegible]と分てぞ[illegible]の[illegible]十人分
[illegible]らかれは挺[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]刀[illegible]の
[illegible]西[illegible]おく[illegible]里[illegible]の[illegible]ひそん[illegible]の[illegible]
[illegible]おく[illegible]男[illegible]の[illegible]物[illegible]ゆ[illegible]房出い
[illegible]の[illegible]毎[illegible]の[illegible]年[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]
[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]の[illegible]
[illegible]天[illegible]て[illegible]ふ[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]
[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ[illegible]ぞ

いれ付たるあらふ俗する糸と竹人の毒はた一家に陸子と
ちりまとゐぬ名はいもの方敵ぬ天王が七獲する大原世間
とねりれ。ヨリヤ。ぬまこれわづでござる陸と我と付てあるゆく。
人夏とう海とてうてこゆ法いてきこれて竹人の去の
赤社高愛に麻ぐ付ますゆ。竹殺いこまれふけまど
吟味仕るこへ竹ぬ味と麻ぐとゐて御せど皆の去
ぐ関ふ町ることを因果やれ。この大臣い町人よあり絲い。
ようやきろれは。パテ。いたまゆ上命い高差たおいど。
大臣の耳へ入て有ろにぬどと。絶と宮色新つきたまい
絶新きろ新の秋と入せて赤面の新。大殺たい大臣へ
大宮ぐりの名新に新麦。酔ざあの山耳に入て。を信
福ぎいを出されれ。まれ社たが見とねられて殺ぬて
の実紙れあぐ。ぬ山まいてのるきにいわどれ
いりき者にもわぐ。ぬ九よ世と海で渡社ぬもすべき

手ぐ人の稼ぬの月として。ぬまりの者てあ人行まて臣
さるぬ。社の稼ぬすぬ。ぬ上宮ぬい物者とい人ぬ面
いて人ぬ上ぬの歌と追ぬされ。ぬいきるるきぬ。ぬ
行と知ぐ。ぬきわ毋ぬとぬすんであり。ぬ人胴性
者のつよさわ人れ切ぬ。ぬ人まもぬるあるい男か
ぬいぬ。ぬ大ぬ大ぬるぐ。ぬ手ぐ人の人ぬ者人ぬの人ぬ
ぐるぬ。ぬも性の新ぬて。ぬ人と知ぬのぬ。ぬ毋ぬいい仕ど。
ぬ人行れ行ぬ人ぬ仕合。ぬ法性ぬ仕ぬるい物者ぬ出て
ぬさぐ。ぬ。ぬ。ぬのぬ。ぬ。ぬ者い出ぬて物者ぬ
合力ぬ。ぬ。ぬ。

なぶりなぶりなぶりそふ人をなるのわらわ側の人とのけ
られ作さぶとといへばのとあるわらわらあるの人をの場ぶ
く立て待ちまいまれぬ海ぞ次へ立れ松れい強つれ側ち
くまるの間を思へ付て。立て果いぶ人知あるほ拙者
義は仕人義勢この仕を知るとと臣ぶ手のはの名浜
谷の合ま先人くさ名は立佐坊昌俊とや来いて拙義は
世この武士の用立てもそうるぶ。弟屋につき果てる作て
細ぶ与家勢この仕側とそうるれきあ分として。ぶ名の
四海にて。出四の者は人ま来とやくと待さぶ人ふ
この妨糸を待ち。まてあらて分のれを義勢を
行海と出のきの名。果に仕知れ果ある面よい
みき命とかぐ人尾引ぶ勢のぶ。ぶ毋者盛出おへ
仕乙義の仕とやとんあいまるぶ知いぶ人牙の
果き出に人の中に牛ぶあのはぶ人よあるど保

えこの人者盛出おの仕義に大風強の牛にて
あられ海は男をとあるぶ。風者のない行者上
強ぶ。ぶ行ぶ知ぶ。ぶ人の人ぶ者の下か。
ぶ義に牛知ち七ま牛の利級と化を。ぶ財牛のく
まつ。ぶ利級は必義を仕仕とぶきぶと。行ぶみ
て仕義さあ行て出強脇みて用ぶさあり果仕ま
二月ぶ仕ぶの義ぶもくと出強ぶあ仕ぶ人義勢出強び
みて。ぶ人ぶ人ぶの大ぶるの。ぶ大風強の牛の接のひ
男ぶなれば。ぶ果とあれば。ぶ人せば逆性をたいば。
天下に風名をかぶちぶ。ぶ手に已知行ぶると
いたぶの牛ぶ利級と化ぶると行ぶつると。ぶ義
とるとてぶけるるれば。牛の丸と付ぶるる
きば人義我逆命ぶ。ぶて一義ぶ打負ぶ人の男
とぶ。ぶ出ぶ人ぶ。ぶ人ぶ義ぶとあげと自滅する

[illegible]
念をはしとれんみと云えゆれば[illegible]牛の一人い母が
男以人涙さ[illegible]ふくれ[illegible]ゆ[illegible]君の
仏今日ひ[illegible]び[illegible]嫁に家[illegible]の[illegible]ゆ[illegible]母
りで君一人の武略[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]の[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]び。
[illegible]の[illegible]の無を報ぜ[illegible]れ[illegible]れば基[illegible]君の[illegible]
ぐ[illegible]ゆ[illegible]ん。[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]中二。
牛[illegible]の[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]の[illegible]ゆ[illegible]
[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]刑[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]を
むすびあ[illegible]ひ[illegible]て[illegible]ゆ[illegible]義
和之の山[illegible]に[illegible]
[illegible]て獄[illegible]の地の下とゆ[illegible]
[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]と建[illegible]て則[illegible]
をこ[illegible]れば[illegible]側より返[illegible]

[illegible]れの[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]の無[illegible]
の[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]ゆ[illegible]

長八、立ヤさげゆ行すとゆ者りこおとりい伝方も
為なりんゆ伝ゆ伝為ゆ、酒屋が娘を妻とする
第二　女房の根を押て判形い記伝の仇人
判文上伝方が昨とゆ石扱い又義物系と分て不
伝ゆ、ゆ伝ゆ海くは伝系とのこれ〳〵よりて母者盛我と
仇ん外に女の方とゆ方を稼て款まる妻が妻
とゆ也あるゆ縁ゆ方ゆ者こ仕合ゆ伝ゆ也ゆ者
い又判文ゆ伝ゆ方ゆこの仕接ゆ方ゆ者肉同胞
の因とゆ方なゆ伝ゆ方ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
有ゆ方ゆ也ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
いつゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
伝ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
発覚と扱いんとゆ方ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
伝ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者

ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者
ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者ゆ者

抱すり者る。撰乃如者ゝ匂ふ。[illegible]
[illegible]
出さるゝをけいさの杯ゝ[illegible]
ら。紙の月るゝ[illegible]
の若葉とのごとさゝ[illegible]
しひゝ杯るゞ。[illegible]
の。海[illegible]
つけそゝ[illegible]
[illegible]
とゝ[illegible]
[illegible]
[illegible]

世が今いまだ[illegible]の[illegible]の姫くいと世へ[illegible]
ゝるまと出てさてせんとこのてのくあひいとれ[illegible]
[illegible]一ゝるれ[illegible]くあひ歌は[illegible]れば歌の姫
いに武[illegible]が金を出てぶ結てはんてもあひ[illegible]
りれ[illegible]るの男あれ[illegible]武[illegible]が[illegible]長[illegible]とはれてゆく。
ねをまさてはは里を出さたてさ[illegible]て[illegible]武[illegible]おれ
[illegible]はてのく[illegible]れは[illegible]ゝてこれ世
ゝるまの男結金ゝの[illegible]ゝは[illegible]が出てきゝ[illegible]
とゝひ[illegible]せを[illegible]結て[illegible]ゝ[illegible]
結出てもゝざゝゝるゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝの[illegible]
金ゝくゝ所ゝ[illegible]のゝ[illegible]きゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
いゝ[illegible]ゝ世ゝのゝ[illegible]ゝは[illegible]金を出てゝ[illegible]世の[illegible]ゝ
出ゝ世[illegible]ゝ[illegible]ゝとてゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]
ゝ世ゝ出ゝゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ金ゝ出ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ金ゝを

とゝす男[illegible]ゝゝ世方ゝの金とゝ出てゝゝゝゝゝ
ゝゝゝ出てゝゝゝゝとゝゝゝゝゝゝゝ[illegible]ゝ
[illegible]ゝのゝゝゝゝけゝゝゝゝゝゝゝゝ
[illegible]ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

のようなる廉者と世にうたはれ、利欲といふものは、
なにものといふべき。世の人指をさして笑ふ。
只利欲きらねばぞ。
天地をうごかす。
もろもろんとぞ。
色ひぼ乞食が方便。
らずぞ。
てはこの色ぞ。
ものと打ぬの。
ふしぎは。
果報よ。
偽なき。
わげやさ。
ひとつうどぞ。

おの日書侯方へ。
せとぞ。
あるの。
はこ。
方も。
なぐ。
同じ。
ぞ。
くるの。
てぞ。
づくて。
おぞ。
ぞ。
ぞ。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今五百年のてうべとつるの人よりとつてたのべさま
のまの兵法を行そなれて流のつ伝是ものてい兵に入
ていそなかれをこすべと要伝てを百年のつて伝ると。
兼井は忠伊勢流のまでなをもいたののほどを私
兵と言房が耳へ入て一百年ばかり前の人あ雪吉の
勇ひてもたくさん兵べきをいたカカ猛是を行て
ひと兵法二人が知るそなる伝和よ入て伝る人乃
今ひと伝はやさるる伝ぞ乃はへ青ひて我君
の中ゐるよりなる伝ぐれひべ義いるを教れておやめら
ちゆ伝ひ兵法伝分ひ松ひて怪ひ伝べんと伝を
物かやさるとあべ武物いさ〳〵とて去法乃今ひを
わそ兵伝ひ兵伝ばべ出れべ剣者人のひ兵法が今
の学ひい伝和を仕物のてる物ひ人つる。れ兵ひや
とあひられべさんれ名は剣術を伝流しとおたひ物て

大敵にのひ毛刀を物てさ物と伝ひるのひ毛ひとと末。
一家ものくかおやされ者ものをはいて伝ひ今伝べくい
ものを法まぐ計略ひてもかべとるれくとまちんん
を伝ひ伝流ひべくく剣者和ものそ兵仕物ものと
ひとれば松ひ兵房ひべひるれつまいて伝ひ義
くが兵ひ甲ものと物へ者和ものつ伝ひ今日
今ものを伝ひれひるは兵及ひ伝べ兵ものと兵ひ
今流ものとものの人ひれひべ兵ものたの兵
つあもれれ伝合且ひ大れのひ和年ひ伝ひ兵へ
るべ松兵ひ兵ものとれひれひ者ものれれと物れ
このものを人伝兵松兵べがひものを者ひ一ひべる
武兵ものひひたひるて兵くはものひ行ものて伝ひ
ものとものひ和ひ伝和べひて上ものれるのあ
伝兵人べもや上ものぎ兵者ものの兵和ものて物て

[illegible]

[illegible]

[illegible]

蕭何一人は新とのぶれ、[illegible]
[illegible]
て大の業をとらんまくともする新旨[illegible]
する[illegible]
今をいかれのけいせいひの[illegible]
さすれば[illegible]
[illegible]
[illegible]

今夜今の刻なとあれば、どんなうずさわぎ武家乃方おもて奥
男がへがへがへすると、ものすごいとのばばあ、まづひまのかまいたち
ゆめ枕、是ハ人、胃腸さふ、ふ、変物七ぢまぢ、ふ、ふ、ふ、
面ハ、ふ、て、ハ、ハ、ハ、ハ、と、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、
医、と、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、ふ、
ふ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、
ハ